

シニアコース 1 年生 コース生の募集は終了しています**総合学習 前期**～中央区ライフを楽しむために～

※シニアコース必修講座です。

主 題 シニアコースは、60歳以上の中央区内在住の方を対象としたコースです。1年目の総合学習では、シニア世代にとっての生涯学習という観点から、中央区の歴史や特色ある文化、シニア世代の様々な生活課題を取り上げ、中央区での生活を豊かにするきっかけを紹介していきます。

期 間：平成22年5月18日
～7月20日(火曜日)
時 間：午後2時30分～4時30分
場 所：築地社会教育会館ほか
回 数：10回
受講料：2,000円
※別途、浜離宮庭園入場料
がかかります。

回数	日程	講義内容	講師
第1回	5/18(火)	まちが語る、銀座の歴史と現在	岡本 哲志
第2回	5/25(火)	激動の昭和時代をふりかえり、 これからの生き方を考える	猪狩 章
第3回	6/ 1(火)	浜離宮庭園で自然観察・ リフレッシュ・健康増進	寺部 愛子・石川 勉
第4回	6/ 8(火)	健康ウォーキングのすすめ (前回の体験をふりかえりながら)	
第5回	6/15(火)	中央区観光協会特派員活動の魅力 (中央エフエム公開収録予定)	語り手：中央区観光協会特派員 聞き手：中央エフエムアナウンサー (協力：中央区観光協会 ・中央エフエム)
第6回	6/22(火)	災害への備え、これだけは	甘中 繁雄
第7回	6/29(火)	はじめようアンチエイジング ～生活にオリーブオイルを	池澤 ショーエンバウム 直美
第8回	7/ 6(火)	映画にみる中央区今昔	田中 康義
第9回	7/13(火)	身内の死を乗り越えて生きる	平原 優美
第10回	7/20(火)	笑いは健康の源	橘家 蔵之助

講師紹介

岡本 哲志 (おかもと さとし)

岡本哲志都市建築研究所代表、法政大学工学部建築学科卒業、博士(工学)、法政大学大学院エコ地域デザイン研究所所属。国内外の都市と水辺空間の調査・研究に長年に携わる。銀座、丸の内、日本橋など東京の都市形成史を様々な角度から30年以上研究を続ける。特に銀座においては10年以上にわたる銀座の方々との交流を通じ、街づくりに参画している。

猪狩 章 (いかり あきら)

ジャーナリスト。元朝日新聞編集委員。東京生まれ。早稲田大学政経学部卒業後、朝日新聞社に入社。ソウル・バンコク支局長、企画第一部長、「声」編集長などを経て、編集委員、CSテレビ朝日ニュースター解説委員をつとめ、現在、学習院生涯学習センター・東京工芸大講師、日本記者クラブ会員。著書に『体験的メモ学』『心に届く文章づくり』『イカリさんの文章教室』など。

寺部 愛子 (てらべ あいこ)

健康運動指導士。中央区体育指導委員として、エンジョイフィットネス教室、シニア水中エクササイズ、中央区民カレッジシニアコースクラブ学習「いきいき健康づくり」、月島保健センターの健康体操、介護予防体操教室などで指導を行なう。昨年度、健康運動指導士を取得し、活動の場を広げている。

石川 勉 (いしかわ つとむ)

環境省国指定鳥獣保護区管理員。日本野鳥の会、日本鳥類標識協会、WWF ジャパン、千葉県野鳥の会、千葉の干潟を守る会、行徳野鳥観察舎友の会会員。著書に『東京湾の渡り鳥』『干潟の鳥ウォッチング』がある。

甘中 繁雄 (かんなか しげお)

防災士研修センター代表。阪神・淡路大震災に被災したことを原体験として、防災士制度設立に参加。現在、防災士研修センター代表として防災教育や訓練等、減災社会の実現に向け活動している。また、防災に関する講演活動に取り組んでいる。

池澤 ショーエンバウム 直美 (いけざわ ショーエンバウム なおみ)

日本オリーブオイルソムリエ協会顧問。キャリアアカウンセラー、オリーブオイルソムリエ、ギリシャ料理研究家。お茶の水女子大学卒業。日本航空、在ギリシャ日本大使館、在日ギリシャ大使館等で国際的なキャリアを重ねた後、16年にわたる国際基督教大学での勤務を経て現在に至る。自宅で料理サロンを開催中。

田中 康義 (たなか こうぎ)

映画監督、プロデューサー。日本映画監督協会、シナリオ作家協会、プロデューサー協会会員。松竹大船撮影所に入社後、小津安二郎作品などの助監督を務める。「ケメ子の唄」で初監督。ほかに「天使の誘惑」「夕月」など。のちにプロデューサーに転じ、「配達されない三通の手紙」「ダウンタウンヒーローズ」などを手がける。「小津と語る」を監督。『松竹百年史』『松竹百十年史』を執筆編集。

平原 優美 (ひらはら ゆみ)

あすか山訪問看護ステーション所長。日本看護協会訪問看護認定看護師。所長として訪問看護ステーションの運営・スタッフ指導をしながら、自らも在宅での看取りを支援している。聖路加看護大学看護実践開発研究センター認定看護師教育課程訪問看護コース非常勤講師。

橘家 蔵之助 (たちばなや くら のすけ)

落語家。福岡県北九州市出身、昭和56年3月、三代目月の家円鏡(現八代目橘家圓蔵)に入門。昭和57年、月の家かがみの名で前座、昭和61年9月二つ目昇進し、橘家鷹蔵と改名。平成8年3月、真打昇進、二代目橘家蔵之助を襲名。平成8年、第1回林家彦六賞を受賞。月島の住人だったことがあり、月島で隔月の「もんじゃ寄席」を開催。